

2

Panasonic

取扱説明書 操作ガイド
小型ビューアー



品番 CF-VMP01JS

パナソニック株式会社 ITプロダクツ事業部

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町一丁目 10 番 12 号

© Panasonic Corporation 2012-2013

SS1012-1093

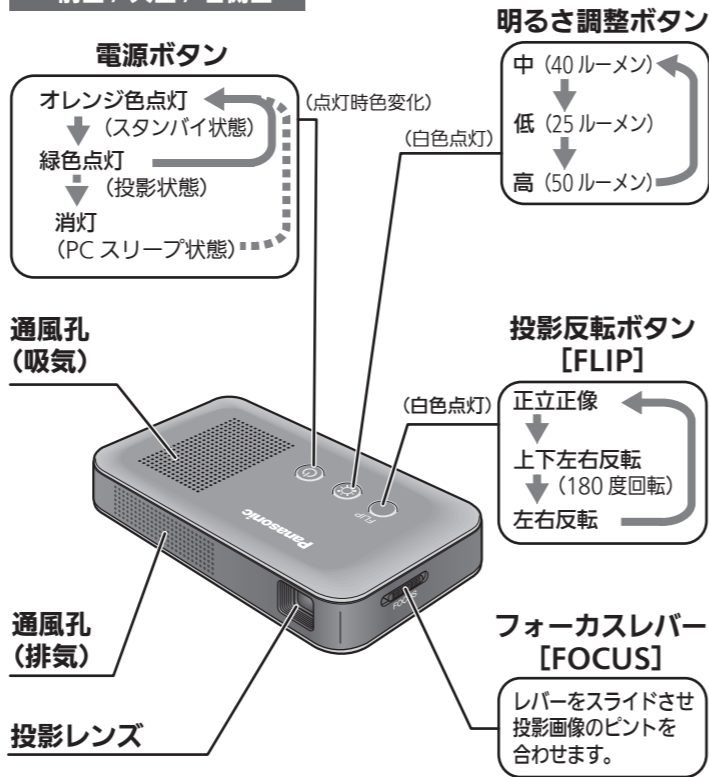
JDQP0239YA DFQX1E57YA

Printed in Japan



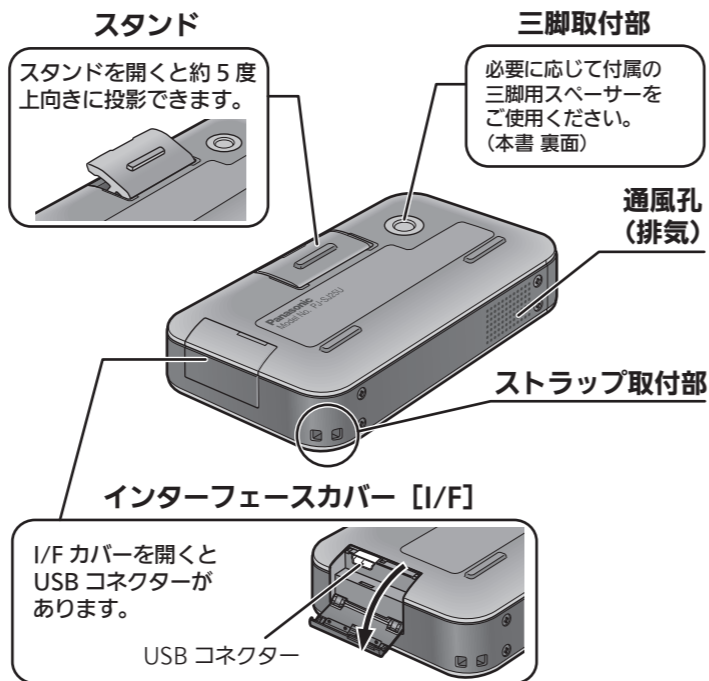
各部のなまえとはたらき

前面 / 天面 / 右側面



お知らせ
●通電時は明るさ調整ボタン / 投影反転ボタンは通常白色点灯します。
●各ボタン(電源ボタン / 明るさ調整ボタン / 投影反転ボタン)の点灯表示で、本機の各種動作モードを表示します。

背面 / 裏面 / 左側面



お願い
■本機を三脚に取り付けて使用する場合
三脚によっては固定ネジが長いものがあります。ネジが長い場合は無理に締め付けないで、本機付属の三脚用スペーサーを間に入れてネジを締めてください。無理に締めると故障や破損の原因となる場合があります。

PDF版電子マニュアルも併せてご利用ください

本機についての疑問や困ったときはPDF版の取扱説明書、「故障かな!?'と思ったら」(33~36ページ)、「こんな疑問や質問があったら」(37~39ページ)をお読みください。

使う【本機の基本動作】

本機の動作と操作についての説明です。

各ボタンと動作について

本機の上面(天面)にあるボタンと側面にあるレバーの説明です。

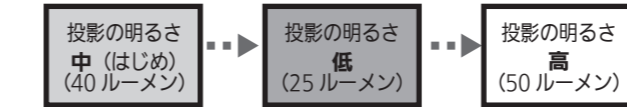
パソコンと接続されていないとき

パソコンと接続されたとき
(電源がONになり、スタンバイ状態になります)
※本機の電源は、パソコン接続に連動して自動的に入り/切りされます。

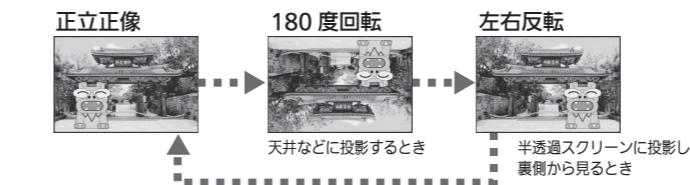
電源ボタンを押す
(ボタンを押すと投影され、もう一度押すと投影を中止し、スタンバイ状態になります)

投影しているとき
(投影中の電源ボタンは緑色に点灯します)

明るさ調整ボタンを押す
(ボタンを押すと投影画面の明るさが変わります)

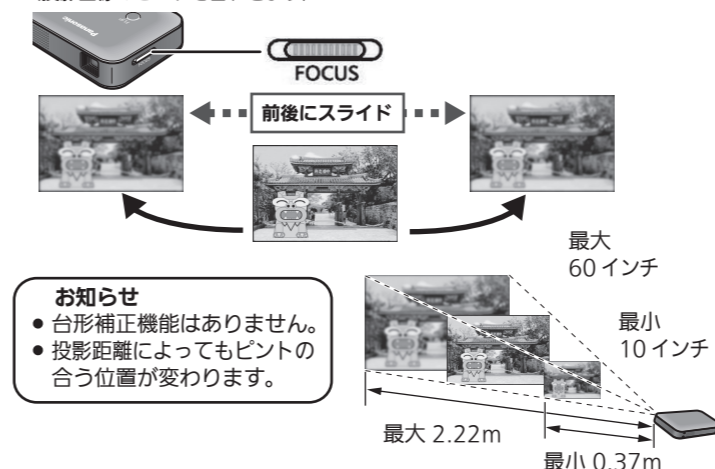


投影反転ボタン [FLIP] を押す
(ボタンを押すと投影画像の向きが変わります)



お願い
通風孔(吸気/排気)はふさがないようにください。

フォーカスレバー [FOCUS] を前後にスライドさせる
(投影画像のピントを合わせます)

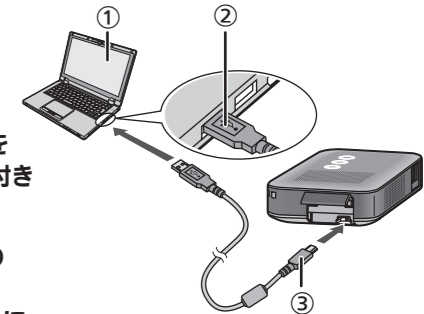


お知らせ
●台形補正機能はありません。
●投影距離によってもピントの合う位置が変わります。

パソコンに接続する

本機をパソコンに接続するときは、必ず付属のUSBケーブルをご使用ください。ケーブルの接続は確実に行ってください。パソコンからの取り外しは投影を停止したあとで、取り付けと逆の順序で行ってください。

- ① パソコンを起動する
② 付属のUSBケーブルのプラグ(大きいほう)をパソコンの常時給電機能付きUSBポートに挿し込む
③ 付属のUSBケーブルのプラグ(小さいほう)を、本機のUSBコネクタに挿し込む



お願い

- 本機付属のUSBケーブル以外は使用しないでください(本機やパソコン本体の故障の原因となる場合があります)。
●本機は、パソコンの常時給電機能付きUSBポートに直接接続してください。これ以外のUSBポートやUSBハブに接続した場合、投影画面の明るさが制限されるなど、本機の動作が制限される場合があります。
●本機使用後(未使用時)はUSBケーブルを取り外してください。(本機未使用時でも電力を消費します。)

お知らせ

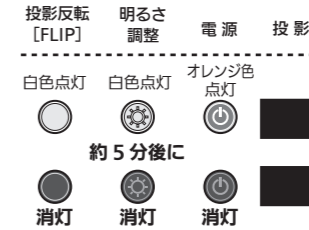
- 本機を使用される際は、本機単独での使用をお勧めします。
●パソコンが本機を認識する際に、パソコンの画面が暗くなったり、点滅する場合があります。
●本機ではWindowsの一般的なUSB機器における「取り外し操作」は不要です。(本機は、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックしても取り外し機器としては表示されません。)

インジケータ機能について

本機の動作状態と表示についての説明です。

お知らせ

通常の動作状態に復帰するには、USBケーブルを抜き挿ししてください。



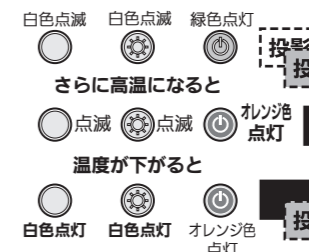
スリープ状態
スタンバイ状態で約5分経過すると、スリープ状態(低消費電力化)に移行します。(パソコンがスリープ状態になると本機も連動します。)電源ボタンを押すと、元のスタンバイ状態に復帰します。



バスパワー供給不足状態
USBバスパワーが供給不足の場合は電源ボタンが赤色点灯後、再起動しスタンバイ状態になります。電源ボタンを押すと、自動的に明るさを下げて投影します。(この状態では前の明るさには設定できません。)



高温時の光量低下動作状態
内部が高温になったら、明るさ調整ボタンと投影反転ボタンが点滅し、自動的に明るさを下げます。(温度が下がるまで点滅します。)温度が下がると点滅から点灯に変わります。(この状態では前の明るさには設定できません。)



高温保護(サーマルダウン)動作状態
内部温度がさらに上昇したら投影を停止、電源ボタンがオレンジ色点灯し、強制冷却を行います。温度が下がると、明るさ調整ボタンと投影反転ボタンが点滅から点灯に変わります。電源ボタンを押すと、投影停止前の明るさで投影します。(この状態では以前の明るさには設定できません。)

使う 【表示画面の切り替えかた】

- 4つの表示モードについて（2,3,4はパソコンで設定変更します）
本機とパソコンは、付属のUSBケーブルで確実に接続してください。

お願い

本機接続時の表示モードを本機のみ（プロジェクターのみ）で使用される場合は、ノートパソコンのカバー（ディスプレイ）を閉じたり、スリープやスタンバイ状態になる設定にしたりしないでご使用ください。

お知らせ

- 本機接続時の標準表示モードは「拡張」に設定されています。（パソコンの表示画面と同じものを投影するには「複製」に設定します。）用途に応じて表示モードを変更してください。
- 表示モード変更時にパソコンの画面や投影画面が暗くなったり、点滅したりする場合があります。
- パソコンによっては表示モード変更時に、表示画面の縦横比が変わる（図形などがゆがんで見える）場合があります。
- パソコンによっては設定変更後に再起動が必要な場合があります。

1. パソコンで表示

パソコンの表示領域イメージ

パソコンのモニター画面のみの表示です



通常のパソコン使用モードです



2. 複製表示

パソコンの表示領域イメージ

モニター画面と本機で同一画面を表示します



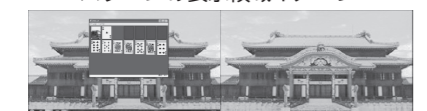
モニター画面と本機で分割して表示します



3. 拡張表示

パソコンの表示領域イメージ

パソコンの表示領域を横に拡張します



モニター画面と本機で分割して表示します



● 本機の標準設定モードです

4. 本機のみで表示

パソコンの表示領域イメージ

モニター画面への出力を停止します

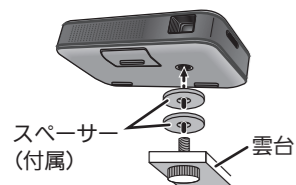


パソコンはスタンバイやスリープにならない設定でご使用ください



本機はパソコンに連動しますので、復帰した際に操作ができなくなる可能性があります

本機（プロジェクター）のみで表示します



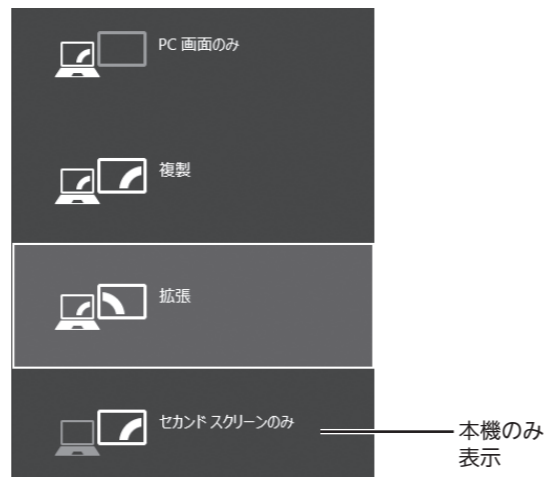
三脚に取り付ける場合

本機と三脚の雲台の間に、付属のスペーサーを入れ、雲台に付いている固定ネジを回して、しっかり固定してください。固定ネジの長さに合わせてスペーサーの枚数を変えてください。

表示画面を変更するには

Windows 8.1/Windows 8 の場合

1. **[Windows] + [P]** を押す
2. 表示モードの選択画面で表示モードを選択（クリック）する
↑ ↓ ← → で選択箇所を移動させ **[Enter]** を押しても投影モードを変更できます。



Windows 7 の場合

1. **[Windows] + [P]** を押す
2. 表示モードの選択画面で表示モードを選択（クリック）する
↑ ↓ ← → で選択箇所を移動させ **[Enter]** を押しても投影モードを変更できます。



表示解像度を変更するには

本機の表示対応解像度は表示モードにより異なります。各表示モードで設定できる解像度は以下のようになります。

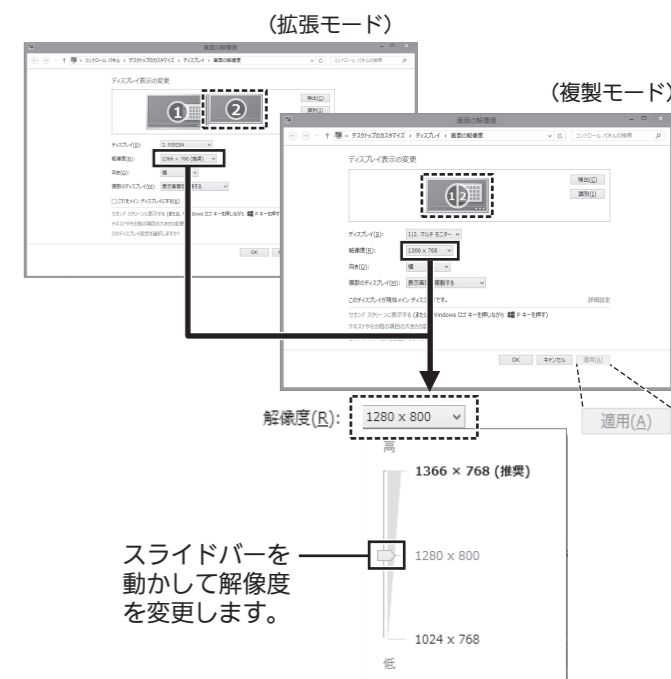
解像度	1366 x 768	1360 x 768	1280 x 800	1280 x 768	1280 x 720	1280 x 600	1024 x 768	800 x 600	854 x 480	640 x 480
拡張	○	—	○	—	○	—	○	○	○	—
複製	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
本機のみ	○	—	○	—	○	—	○	○	○	—

お知らせ

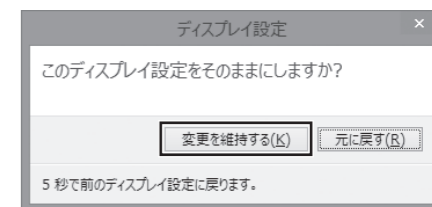
- 本機接続時の標準表示モードは「拡張」に設定されています。（パソコンの表示画面と同じものを投影するには「複製」に設定します。）用途に応じて表示モードや解像度を変更してください。
- 表示モードや解像度変更時にパソコンの画面や投影画面が暗くなったり、点滅したりする場合があります。
- パソコンによっては表示モードや解像度変更時に、表示画面の縦横比が変わる（図形などがゆがんで見える）場合があります。
- パソコンによっては設定変更後に再起動が必要な場合があります。
- パソコンによっては本機の表示解像度が、上記と異なる場合があります。

表示画面の解像度が本機のDLPの解像度より大きくなると、自動的に本機のDLPの解像度に合うように画面が変更されて表示されます。このため、文字がにじんだりぼやけたりするようになりますが、故障ではありません。文字をにじんだりぼやけたりせずに表示させたいときは、パソコンの表示解像度を変更してお試しください。

2. 設定変更画面が表示されたら、変更するモニター番号を選択し、**[解像度 (R)]** をクリックして解像度を変更する



3. **[適用 (A)]** をクリックし、**[ディスプレイ設定]** 画面が表示されたら、**[設定を維持する (K)]** をクリックする



1. デスクトップ画面の何も無い部分で右クリックし、表示されたメニューから **[画面の解像度]** をクリックする

